

科目区分	専門教育科目	授業科目名	保育者論		科目コード	24Y404	担当者	船勢 肇			担当形態	単独
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	後期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修	
授業形態	講義	履修条件	実務の経験を有する教員担当科目					教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	教育の基礎的理解に関する科目		
				実務の経験内容及び科目との関連						科目に含めることが必要な事項	教職の意義及び教員の役割職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	

授業の主題	高度化・多様化する現代の教職を踏まえ、保育者の役割・職務内容への理解を深め、保育者に求められる資質・能力とはどのようなものかを考察する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	オフィスアワー等で質問する機会を設ける。また演習中においては各自・各グループの進捗状況を把握しながら助言する。
授業の方法	各自・各グループによる演習を主に考えている。1年生との共同学習の場も設ける。	アクティブラーニングの実施方法	提出された課題について、コメントを付す。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修
第1回	講義の概要	連絡帳の書き方を考える。	第9回	高等学校の実践から考える3 意見を交換する	意見を交換し、要点を整理する
第2回	戦争と保育者	保育者の社会への関わり方について考える。	第10回	高等学校の実践から考える4 考えをまとめる	取り組んだ内容をまとめる
第3回	トモ工学園の実践から考える1 教育と社会	『窓ぎわのトットちゃん』をみて考える	第11回	保育における平和学習1 実践例と基本的な考え方	保育における平和学習の取り組みを学ぶ。
第4回	トモ工学園の実践から考える2 歴史の実践	『窓ぎわのトットちゃん』をみて、具体的な場面について考える。	第12回	保育における平和学習2 教材の調査・作成	教材を調査及び作成する。
第5回	トモ工学園の実践から考える3 意見を交換する	『窓ぎわのトットちゃん』をみて、意見を交換する。	第13回	保育における平和学習3 指導案の作成	指導案を作成する。
第6回	トモ工学園の実践から考える4 考えをまとめる	『窓ぎわのトットちゃん』をみて、自身の意見をまとめる。	第14回	保育における平和学習4 グループ発表	指導案について、相互理解を深める。
第7回	高等学校の実践から考える1 実践例を知る	映像をみて、具体的な実践例をしる。	第15回	保育を通して、卒業後について考える	講義全体を振り返り、自身の卒業後について考える
第8回	高等学校の実践から考える2 要点を抽出する	映像のポイントを抽出し、まとめる。		事前・事後学修時間 (分／授業1回)	180分／授業1回

教科書 [書名／著者名／出版社]	適時資料等を配布する。	受講生へのメッセージ	各自の理想とする・目指す教師・保育者はどのような存在か、授業を受ける前（実習後）から授業を受けながら、考える機会自分で設けてください。授業は日頃のみなさんが考えていることを披露し、意見交換をする場にしたいと思います。
参考書 [書名／著者名／出版社]	幼稚園教育要領、保育所保育指針、認定こども園教育保育要領		

